



2025年11月4日

各 位

会 社 名 株式会社 ワークマン
代 表 者 名 代表取締役社長 小濱 英之
(コード番号 7564 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役財務部担当 飯塚 幸孝
T E L 03-3847-7730
ホーメルページ <https://www.workman.co.jp/>

2026年3月期 月次前年比速報に関するお知らせ

● 2026年3月期 (2025年4月1日~2026年3月31日) 月次前年比

(単位: %)

		4月	5月	6月	1Q	7月	8月	9月	2Q	上期
全店	売上高	104.9	116.7	119.9	114.2	107.5	103.7	113.9	107.9	111.3
	客数	99.9	107.6	110.5	106.2	105.5	102.1	108.4	105.2	105.8
	客单価	105.0	108.4	108.5	107.5	101.8	101.6	105.1	102.6	105.3
既存店	売上高	100.1	111.4	115.0	109.3	103.7	100.1	108.2	103.8	106.8
	客数	95.4	102.6	105.7	101.6	101.5	98.4	103.8	101.2	101.4
	客单価	104.9	108.6	108.8	107.6	102.2	101.7	104.3	102.5	105.3
		10月	11月	12月	3Q	1月	2月	3月	4Q	下期
全店	売上高	126.2								113.4
	客数	118.2								107.4
	客单価	106.7								105.5
既存店	売上高	119.5								108.5
	客数	112.5								102.9
	客单価	106.2								105.5

(注)1. 全店売上高・既存店の前年同月比は、店舗の売上高に基づき算出しております。

2. 単月の既存店は、当該月末現在に継続して満13ヶ月以上営業している店舗で算出しております。なお、累計の既存店は、2024年3月末までに開店した店舗で算出しております。

3. 売上高は、月次ベース売上高速報値のため、未監査であり決算期又は四半期のような会計上の修正を行なっておりません。

● 10月度の概況

当月は、秋物衣料や通年商品が売上を牽引、中でもリカバリーウエアの販売が好調に推移しました。また、下旬の気温低下に合わせ、冬物のアウターやインナーウエアなどが動き始めました。その結果、チェーン全店売上高は前年同月比126.2%（既存店売上高前年同月比119.5%）となりました。

● 10月度出退店・改装の状況

【開店】11店舗

ワークマンプラス : 滝川店（北海道）・堺鳳店（大阪府）

ワークマンカラーズ : イオンタウン弘前安原店（青森県）・イオンスーパーセンターハウス大館店（秋田県）・ペイシア安達店（福島県）・新潟東店（新潟県）・フォルテ富里店（千葉県）・ダイナシティ小田原店（神奈川県）・フォレオ大津一里山店（滋賀県）・東姫路店（兵庫県）・イオンタウン日向店（宮崎県）

【スクラップ&ビルト】1店舗 福田店（静岡県）

【改装】20店舗

【閉店】-

【月末店舗数】1,082店舗

(内訳: ワークマン 263店舗・ワークマンプラス 704店舗・#ワークマン女子 55店舗・ワークマンカラーズ 50店舗・ワークマンプロ 10店舗)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	通期
開店数	8	4	2	-	-	8	11						33
閉店数	1	1	-	-	-	-	-						2
月末店舗数	1,058	1,061	1,063	1,063	1,063	1,071	1,082						-

2026年3月期第2四半期（中間期）決算発表は11月10日（月）を予定しております。

以 上